



感染性胃腸炎の発生は、例年、12月の中旬頃にピークとなる傾向があり、この時期に発生する感染性胃腸炎のうち、特にノロウイルスによる集団発生例が多く見られます。

感染性胃腸炎に注意!!

こんな症状があれば感染性胃腸炎かも…?



吐き気・おうと



げり・腹痛



37℃くらいの発熱

症状の程度には個人差がありますが、このような症状があれば病院へ!

感染のしかた

- ★感染した人の便や吐物（吐いたもの）にふれた手から、ウイルスが口に入る。
- ★便や吐物が乾燥して舞い上がり、それを吸いこむ。
- ★不十分な加熱の貝（特にカキ）などを食べる。

ウイルスを口から入れないように、便や吐物の処理やトイレの後の手洗い、調理方法に十分注意すれば、大丈夫です!!



手洗いで予防しよう!

潜伏期間は、24～48時間。

症状は、1～2日で治まりますが、

1～2週間はウイルスが便から

排泄されます。

消毒液の作り方

☆次亜塩素酸ナトリウム

（ハイターなどの漂白剤）を使用してください。

①おう吐物を処理する時

500mlの水に漂白剤キャップ2杯

②服などをつけおき洗いする時

2500mlの水に漂白剤キャップ2杯

③トイレのとってなどを消毒する時

2500mlの水に漂白剤キャップ1/2杯

ただとぶつしよりほうほう 正しいおう吐物処理方法

| | | |
|---|---|--|
| <p>ひつよう ＜必要なもの＞ じあえんそさん 次亜塩素酸ナトリウム えき しょうどく えき 液（消毒液①）、使 す てぶくろ い捨て手袋・マスク、 ペーパータオル等、ビ ーブル ぶくろ しんぶんし ニール袋、新聞紙</p> | <p>① かんき 換気  まど あ 窓を開けて、かんき 換気をします。</p> | <p>② じゅんび 準備  つか す 使い捨てのマスク、手 ぶくろ み 袋を身につける。</p> |
| <p>③ おお 覆う  とぶつ しんぶんし おお うえ じ おう吐物を新聞紙で覆い、上から次 じあえんそさん 亜塩素酸ナトリウムをかけて5～10 ぶんひた 分浸す。</p> | <p>④ しょうぶん 処分  とぶつ そとがわ うちがわ あつ おう吐物を外側から内側に集めて、しん ぶんし 新聞紙でふき取り、ビニール ぶくろ い 袋に入れて処分 ぶん する。</p> | |
| <p>⑤ しょうどく 消毒  とぶつ ふちやく ゆか じあえんそさん おう吐物が付着した床を次亜塩素酸 えき しょうどく ナトリウム液で消毒する。</p> | <p>⑥ うがい・てあら 手洗い  てぶくろ あとしまつ 手袋などの後始末をして、ねんい てあら と手洗いを<u>する</u>。</p> | |

いふく しょうどく 衣服の消毒のしかた

- ① つか す
使い捨てのマスクとビニール手袋をつける。
 まど あ かんき おこな
※窓を開けて換気をしながら行ってください。
- ② じあえんそさん えき しょうどく えき ひた
次亜塩素酸ナトリウム液（消毒液②）を浸し
 むの とぶつ と のぞ
たペーパータオルか布で吐物を取り除く。
- ③ じあえんそさん えき ふんていど
次亜塩素酸ナトリウム液に30分程度つけこむ。
 または、85℃で1分間以上の熱湯消毒をする。
 そざい ちゆうい
※素材に注意してください。
- ④ みず あら なが ほか いるい わ あら
水で洗い流し、他の衣類とは分けて洗う。

トイレのとってなどの しょうどく 消毒のしかた

- トイレの取っ手、ドアノブ、トイ
 しゃの床などを じあえんそさん
 次亜塩素酸ナトリウ
 しょうどく えき ふ
 ム（消毒液③）で拭く。
 ※じあえんそさん きんぞく
 次亜塩素酸ナトリウムは、金属
 ふしよくせい と ぶぶん
 腐食性があるので、ふき取り部分が
 きんぞく ばあい ぶんていど
 金属の場合は、30分程度おいた
 あと みずぶ
 後、水拭きする。